

和歌山・白浜町で紀州材PRとZEB推進

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ
ンツが和歌山県白浜町のサ
テライトオフィス「Office
Cloud 9」

を拠点に、同県産の紀州材
PRとZEB推進に取り組
んでいる。建物に紀州材を
使い、同町の景勝地・三段
壁を模した内装で「白浜ら
しさ」を感じられる空間を
実現した。同県南部地域で
初めて「Nearly Z
EB」を取得した施設とし
て、地方自治体や企業の視
察も受け入れている。

サテライトオフィスは南
紀白浜空港に隣接してい
る。出張やワーケーション
に訪れたビジネスマンが利
用するワーキングスペー
スと、IT企業が入るテナ
ントオフィスの複合施設

で、2022年10月にオー
プンした。

設計をオリコンサル、施
工を浅川組（和歌山市、西



Office Cloud 9の外観（オリ
コンサル提供）

口伸社長）、運営をオリコ
ンサル・浅川組が行って

いる。3月26日に、県の紀
南流域林業活性化センター
（西地区）が紀州材を積極
的に使った企業をたたえる
「紀州材アクトタイプユーザ



三段壁を模した内装
（オリコンサル提供）

ー表彰」を受賞した。

2月28日には環境共創イ
ニシアチブ（SII）が行
う24年度「ネット・ゼロ・
エネルギー・ビル（ZEB）
実証事業」で、ZEB実現
をサポートするZEBプラ
ンナーに認定された。サテ
ライトオフィスの設計、自
治体公共施設のZEB化検
討業務を行った実績が認め
られ、認定につながった。

訪問客には常駐スタッ
フが木造化の理由や良さを説
明。内装を手で触ってもら
ったり、木の匂いをかいで
もらったりすることで、魅
力を体験できる。ZEB化
の取り組みでは、ZEB化
可能性調査から設計・工事
監理業務までワンストップ
体制をより強化していく。